

5年間
無償保証

■ 特長

- (1) 小型・大容量オンボードタイプ：
DC48Vラインで定格電流20A
- (2) 基板実装に最適なサイズ：
46mm角の高さ12.7mm
- (3) 当社通信機器用パワーモジュールとベストマッチ：
PAF・PAHシリーズとの組み合わせでEMI規格に対応

■ 安全規格認定品

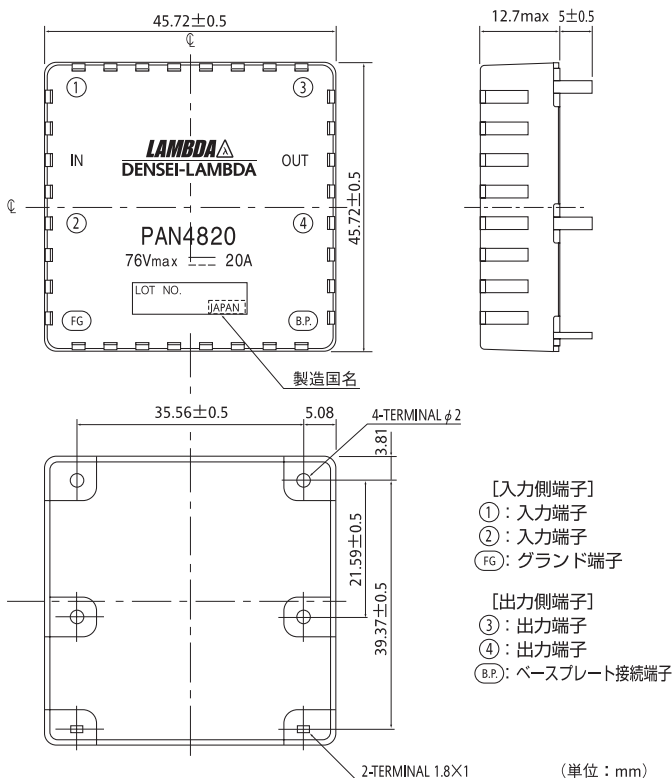
UL60950, CSA 60950 (C-UL) 認定
EN60950 準拠

■ 仕様規格

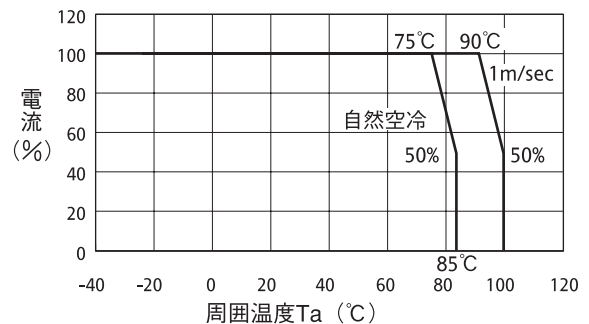
項目	型名	PAN4820
1 定格電圧 (DC)		76V
2 定格電流 (DC)	(注)	20A
3 試験電圧	端子-FG間	DC1500V : 1分間
	端子-端子間	DC100V : 1分間
4 絶縁抵抗	端子-FG間	DC500V 100MΩ min
5 直流抵抗 (両ライン)		6mΩ max.
6 使用周囲温度		自然空冷 : -40℃~+85℃ (-40℃~75℃ : 100%、85℃ : 50%) 強制空冷 (風速1m/s) : -40~+100℃ (-40℃~90℃ : 100%、100℃ : 50%)
7 使用周囲湿度		30% ~ 95% RH (結露なきこと)
8 保存周囲温度		-40 ~ +100℃
9 保存周囲湿度		10% ~ 95% RH (結露なきこと)
10 耐振動		掃引: 10 ~ 55 Hz 振幅: 0.825mm一定 (MAX 49.0m/s ²) 掃引1分 X・Y・Z各方向 1時間
11 質量 (typ)		45g
12 標準価格		3,000円

(注) 自然空冷時: Ta ≤ 75℃ および 強制空冷時: Ta ≤ 90℃ (風速1m/sec) における値です。
上記以外の周囲温度の場合は下記出力ディレーティングをご覧ください。

■ 外観図



■ 出力ディレーティング

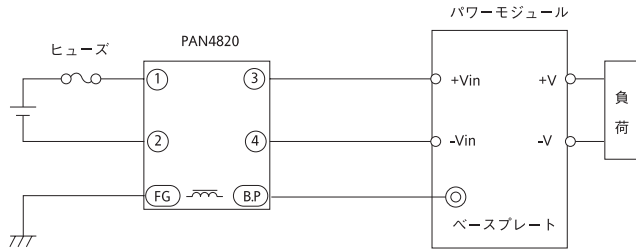


※商品の概略仕様です。詳細な仕様・外観・特性等については、
納入仕様書をご請求ください。
※商品のご使用前には、取扱説明書をお読みください。
※商品の納期については、あらかじめお問い合わせください。

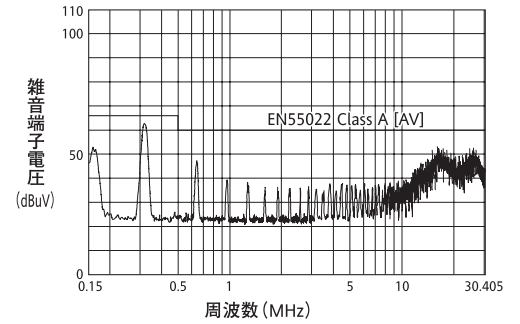
■ 接続方法-1. 「標準接続方法」

パワーモジュール入力部/出力部には、パワーモジュール取扱説明書で推奨の抵抗/コンデンサを接続して下さい。
またヒューズを内蔵しておりませんので、パワーモジュール取扱説明書にて規定のヒューズを本製品入力側に取り付けて下さい。

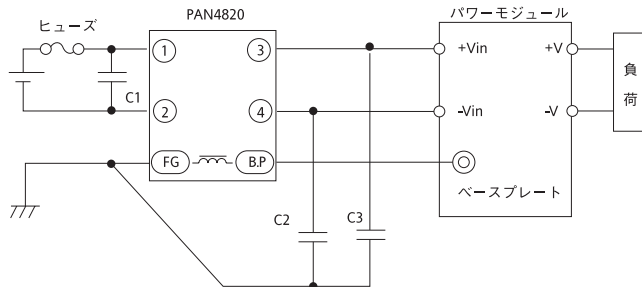
■ EN55011/55022, VCCI Class A 準拠



● Class-Aアプリケーション (PAN4820+PAF500F特性データ例)

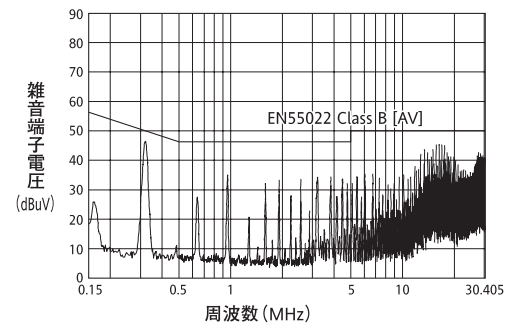


■ EN55011/55022, VCCI Class B 準拠



推奨値 C1: 22 μ F (セラミックコンデンサ)
C2,3: 0.47 μ F (フィルム又はセラミックコンデンサ)

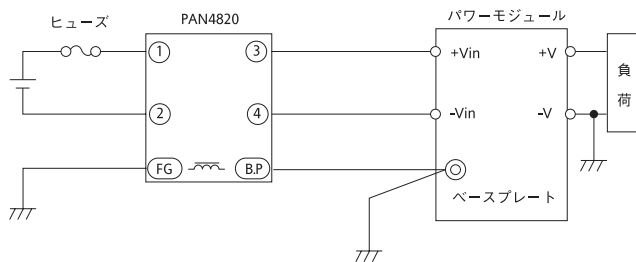
● Class-Bアプリケーション (PAN4820+PAF500F+外付部品3点 特性データ例)



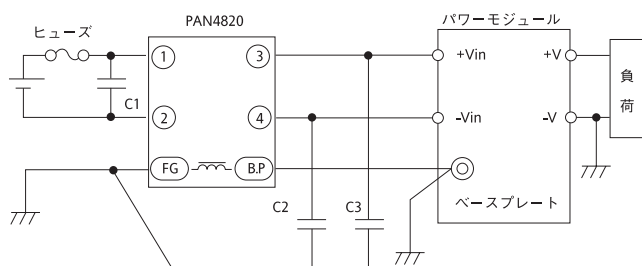
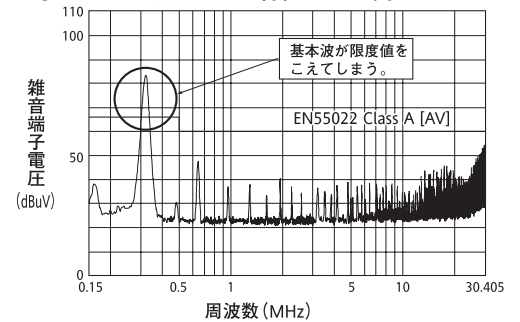
注) 上記の接続方法は弊社パワーモジュール (PAF500F48シリーズまたはPAH200S48シリーズ) 1台と合わせた場合に、弊社測定条件にて各規格に適合するものです。以下の状況等によって規格を満たさない場合がありますので、必ず実機にてEMI (雑音端子電圧、雑音電解強度) をご確認ください。
○接続されるパワーモジュールの台数/機種構成/負荷条件 ○入出力の配線方法 ○周辺回路

■ 接続方法-2. 「その他の接続方法」(パワーモジュールのベースプレート、及び-Vを接地した場合)

本製品はパワーモジュールのベースプレート、及び出力 (+Vまたは-V) を接地しない場合に最も効果を発揮します。
これらを接地する必要がある場合は、前述のC1,C2,C3をご接続下さい。



● PAN4820+PAF500F 特性データ例



推奨値 C1: 22 μ F (セラミックコンデンサ)
C2,3: 0.47 μ F (フィルム又はセラミックコンデンサ)

● PAN4820+PAF500F+外付部品3点 特性データ例

